



令和8年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社 F F R I セキュリティ
代 表 者 名 代表取締役社長 鵜飼 裕 司
(コード番号：3692 東証グロース)
問 合 せ 先 常務取締役最高財務責任者 田 中 重 樹
(TEL. 03-6277-1518)

連結業績予想と実績値との差異および個別業績実績値と前期との差異
に関するお知らせ

令和7年5月14日に公表しました令和8年3月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたしますとともに、個別業績の実績値につきましても前期実績と差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和8年3月期通期連結業績予想と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,260	914	964	715	90.49
実 績 (B)	4,348	1,364	1,458	1,099	139.06
増減額(B-A)	88	450	494	384	
増減率(%)	2.1	49.3	51.3	53.8	
(ご参考)前期実績 (令和7年3月期)	3,039	817	880	687	86.86

差異の理由

当社は旺盛なサイバー安全保障の需要を取り込むため、セキュリティ・エンジニアの採用強化及び待遇の改善を進めております。前回発表予想におきましては、国内セキュリティ人材の不足傾向や、人件費の高騰を踏まえ、採用コスト及び人件費を保守的に見積もっておりました。また、採用人数も高い目標を掲げていた分、採用関連費用及び人件費が想定を下回りました。加えて、ナショナルセキュリティ・サービスにおいては、原価を堅実に見積もっていた結果、営業利益及び経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が計画を上回る結果となりました。

なお、採用人数に関しましては、事業計画のベースとなる最低限のラインは確保しております。

2. 令和8年3月期通期個別実績と令和7年3月期通期個別実績の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	2,587	793	812	629	79.64
当期実績(B)	3,987	1,340	1,360	1,013	128.17
増減額(B-A)	1,399	547	547	383	
増減率(%)	54.1	69.0	67.4	60.9	

差異の理由

売上高につきましては、セキュリティ製品の販売ライセンス数増加及び、セキュリティ・サービスにおいて、下期に業績が集中する傾向が高かったところ、契約期間が1年を超える長期案件が増加したことによって、上期のセキュリティ・エンジニアの稼働が改善したことによって増収となりました。費用面におきましては、エンジニアを中心に採用を強化しており、人員数の増加や待遇の向上を行いました。売上高の増加がコストの上昇を上回り、売上高及び利益ともに前期実績を上回りました。

以上